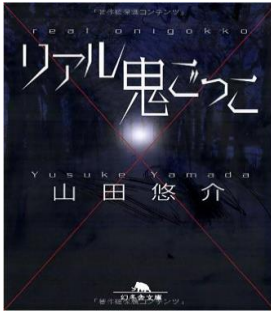


1年生にとって「おすすめの本の読み聞かせ」は、初めての企画ですね。文章だけでなく、読み方や声も鑑賞できます。コノ人が！アノ先生が！読んでいる本。少しでも本に興味を持ってもらえるとうれしいです。



皆さんのおすすめの本、紹介



1年 Hさん

『リアル 鬼ごっこ』 著者：山田悠介

最後に主人公のつばさが何人もの鬼から逃げるところで、一生懸命逃げきっていたので感動した。



1年 Aさん

『青空エール』 著者：下川香苗

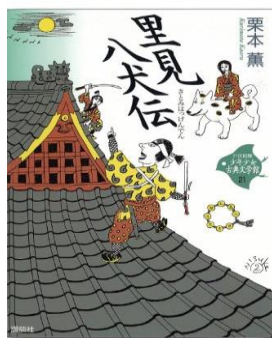
野球部の応援をする吹奏楽部員にあこがれて白翔高校に入学したつばさと、野球部の大介が出会った。大介は甲子園に行く、つばさは甲子園で合奏するという約束をするが、なかなかそれを果たすことができないところが好きです。



1年 Yさん

『相棒劇場版 絶体絶命 42, 195 km』 著者：司城志朗

テレビドラマの相棒を見て、とても面白く、ゲームソフトまで買ってしまったほど、ハマりました。



1年 Yさん

『里見八犬伝』 著者：栗本薫

八人の勇士が出会い、ともに戦い、別れていくというお話が気に入り、この本を選びました。皆さんも是非読んでください。



2年 Nさん

『桜涙 ～キミとの約束～』 著者：^{いずみ}和泉あや

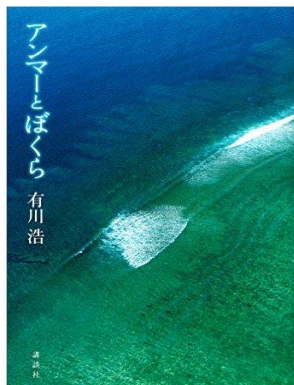
この本は、小春・陸人・奏一郎という同じ高校に通う幼なじみのお話です。当たり前毎日がずっと続くと思っていたのに、三人の間に次々と問題が現れ、関係も少しずつ変化する、切ない運命のお話です。私はこの本を読んだあと、涙が止まらなくなりました。とても感動するお話なので、是非皆さんも読んでみてください。



2年 Hさん

『水族館ガール1』 著者：^{もくみや}木宮条太郎

一人の女の子が水族館の職員として、イルカ達を一生懸命世話する仕事をしている姿がかっこよかったから。



3年 Aさん

『アンマーとぼくら』 著者：有川浩

この本は「かりゆし」というアーティストの「アンマー」という曲を元に作られていて、ずっと楽しみに待っていた作品でした。「アンマー」は沖縄で「お母さん」という意味があり、大人になった主人公が血はつながっていない母親に沖縄で親孝行をしていました。幼い頃、反抗期だった主人公が大人になって母親のことを大切に想い、初めて「お母さん」と呼び……。家族の大切さに感動します。



3年 Hさん

『君の名は』 著者：^{しんかい}新海誠

未来と過去がつながり、瀧君と三葉の想いもつながる瞬間が本当に感動して、とても素敵だったのでこの本を選びました。物語の構成も、読み終えてからやっとすっきりなれるもので、笑いあり、涙ありのおもしろい作品でした。